

# 学校だより

明るく 元気に たくましく

平成21年12月21日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-245-0304

FAX 082-245-0349

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

## □ 第3回広島市商ピースデパートに参加

11月28,29日、広島市立広島商業高等学校において第3回広島市商ピースデパートが開催されました。この行事は、生徒に仕入れ、販売、決算までの一連の流れを体験させるもので、本物の「商品、お金、お客様」にふれる商業学習を行います。本校高等部では、この行事に展示と販売で参加をしました。参加した生徒は、各作業グループで作った野菜や置物等の製品を、市商高校の生徒に負けずに、大きな声で呼びかけ、販売しました。市長も本校のブースに立ち寄られ、陶芸とさわりの製品を購入していただきました。こうした行事は、生徒にとって接遇等の学習にもなりますし、交流・共同学習として経験を広げお互いを正しく理解する場としても有意義なことと考えます。今回は、初めての参加でした。今後は、より充実した取組を検討していきたいと考えています。



体育館で行われました。



本校の展示・販売ブース→

(右から2人目、秋葉市長もお買いあげ)

## □ 公開授業研究会

12月2日(水)、公開授業研究会を行いました。研究主題は、「一人一人の教育的ニーズに応じ、生きる力をはぐくむ授業づくり」とし、4つの公開授業を実施しました。また、講師として、皇學館大学社会福祉学部教授の太田正己先生をお招きし、講演も行いました。児童生徒の実態や発達課題、発達年齢に応じた授業づくりを行うとともに、卒業後の自立・社会参加をより意識した授業研究について取り組んでいき、12年間を見通した教育を進めていこうとする本校にとり、この研究授業と講演は、非常に有意義な研修会となりました。このことは、外部から82名もの参加者があったことにも現れています。今後とも、講師の太田正己先生に教えていただいたことを忘れず、また、参加していただいた方々の御意見をお聞きし、明日からの授業づくりに生かしていきたいと考えています。



開会行事



太田先生の講演



小学部第2学年の授業

## □ 小学部第6学年、ミュージカル鑑賞

12月3日(木)小学部第6学年の児童が、劇団四季のミュージカルを鑑賞しました。「エルコスの祈り」という物語で、内容は、命令に従うことしか許されず無気力に生きる子どもが、自分らしさを取り戻し夢をもつばらしさに目覚めていくというものです。6年生は、行く前からここにこと笑顔でしたが、舞台のライトの美しい色を見たり、曲を聴いたりすると、更に一層笑顔になりました。本物の舞台芸術を鑑賞して、おもいやりの気持ちややさしい温もりを感じた一日でした。

□ ウィンターコンサート（高等部第1学年）

12月11日（金）高等部第1学年の生徒が、保護者の方をお招きしてコンサートを開きました。ウィンターコンサート～音楽でつづる四季～と題して、「虫の声」「きよしこの夜」「ラバースコンチェルト」「うみ」「村まつり」等、沢山の曲を、斉唱、独唱、演奏等を織り交ぜながら、披露しました。聴いていて、心が温かくなるようなコンサートで、保護者の方も名残惜しそうに体育館を後にされていました。生徒も音楽をしっかりと楽しんでいました。



□ 同総会親睦会

12月13日（日）午前中、同窓会親睦会を行いました。平成5年度に高等部が開設されましたので、同窓生の人数は500名近くに達しております。この度は、91名の同窓生が本校体育館に集まり、懐かしい顔を見て過ぎた日々を思い出し、ダンスやビンゴゲームなどで楽しいひとときを過ごしました。

